

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
英語	2 単位 進学と留学	英文法 I	前田 浩	1 年次	秋

授業のキーワード	述語動詞、法助動詞、名詞
授業の概要	この講義は英文法の意図したものです。講義では、いままでの無味乾燥な規則の羅列でなく、英語を発信するのに役立つ実践的な英文法を学びます。「英文法1」では動詞・助動詞・名詞の形式と意味の対応を中心に学びます。「英文法2」で完結しますので、そちらも履修してください。文法は積み重ねです。コツコツ勉強することが求められます。予習・復習を怠るとこの講義の評価は確実に E、F になりますので、履修の際は十分注意してください。
期待される学習成果 (目標)	英語の仕組みを理解することで、簡単な英語を自由に発信できるようになります。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション	講義内容、評価法、約束事の詳細について説明します。	第9講	述語動詞の意味 (4)	法助動詞の形式と意味の対応について学びます。
第2講	基礎力診断テスト (1)	基礎力診断テストを行い、自分に英文法の基礎力がどの程度あるのかを確認します。	第10講	法助動詞 (1)	法助動詞の形式と意味の対応について学びます。
第3講	基礎力診断テスト (2)	基礎力診断テストを行い、自分に英文法の基礎力がどの程度あるのかを確認します。	第11講	法助動詞 (2)	法助動詞の形式と意味の対応について学びます。
第4講	述語動詞の形式 (1)	述語動詞の形式にどのようなものがあるか学びます。	第12講	名詞の可算性・不可算性 (1)	名詞を可算名詞として扱うか不可算名詞として扱うかを決定する要因について学びます。
第5講	述語動詞の形式 (2)	述語動詞の形式にどのようなものがあるか学びます。	第13講	名詞の可算性・不可算性 (2)	名詞を可算名詞として扱うか不可算名詞として扱うかを決定する要因について学びます。
第6講	述語動詞の意味 (1)	述語動詞の形式と意味の対応について学びます。	第14講	名詞の定性・不定性 (1)	名詞を定名詞として扱うか不定名詞として扱うかを決定する要因について学びます。
第7講	述語動詞の意味 (2)	述語動詞の形式と意味の対応について学びます。	第15講	名詞の定性・不定性 (1)	名詞を定名詞として扱うか不定名詞として扱うかを決定する要因について学びます。
第8講	述語動詞の意味 (3)	述語動詞の形式と意味の対応について学びます。	定期試験		筆記試験を行います。授業の内容から出題します。
評価方法		小テスト約 33%、中間試験約 33%、定期試験約 33%。評価法の詳細は初回の講義時に説明します。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
高山英士著、『ALL IN ONE Re-Start』、Linkage Club (書籍部) 発行、¥2100 オリジナルのプリントを使用します。			必要な場合は講義時に紹介します。		